

令和元年度事務事業実績評価表

1 事業概要

		課名	子育て支援課	事業No.	105
事務事業名		会計	一般会計		
		事業区分	政策	実施区分	継続
		開始	H14	終了	R69
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称	
	戦略計画				
	分野別計画				
法令・例規等		売春防止法			
		配偶者からの暴力の防止および被害者の保護に関する法律			
事業目的	対象	女性及び相談者			
	意図	悩みの相談を受けることで、相談者のこころ豊かな人づくりを支援			

2 事業内容

1年度取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)					
	女性相談員を中心とした相談支援スタッフが相談を受け、関係機関との迅速な連携を図りつつ、必要な福祉サービスへつなぎます。 主な相談内容は、離婚問題、家庭問題、経済的な不安、配偶者からの暴力などです。 配偶者等からの暴力などの相談では、相談者の心身の安定と、本人意思を尊重し、自立生活への立て直しを支援します。		女性相談事業				2,167					
			母子ショートステイ事業委託料				0					
		その他の経費				0						
活動指標	指標名 (数値で表せる活動量)		単位	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		
				計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	
	相談件数		件	250	287	250	251	250	293			
1年度決算(千円)	予算額		2,519	特定財源内訳及び補足事項								
	決算額		2,167	(国) 婦人保護事業補助金 (1/2)								
	財源の状況	国庫支出金		920								
		県支出金		0								
		地方債		0								
		その他		0								
一般財源		1,247										

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	3	2	3	11	2	2,219	2,167	女性相談事業費
2	1	3	2	3	11	4	300	0	母子家庭ショートステイ事業費
3									
4									
5									
6									
7									

振り返り課題認識	主な相談は、離婚前相談、配偶者等からの暴力・暴言などの相談、生活全般に関することとなっています。 相談員が一人でケースを抱え込むと、ケースのトラブル発生時に、迅速で的確な対応が困難になるリスクがあります。
上記の課題解決のための有効策	相談者に寄り添った対応ができるためには、相談支援スタッフ間でケースの経過を理解し合えるよう、的確な相談記録を残し支援者が共有することが重要です。
次年度に向けての取り組み	相談支援スタッフは、迅速に相談記録を入力しつつ、スタッフ間での情報連携に努めます。 引き続き、警察や児童相談所をはじめとする関係機関との連携を密にして、対応します。